

担当理事：藤浩、大賀正一

委員長：笹原洋二 副委員長：家原知子

委員：磯田健志、木下義晶、古賀友紀、五味玲、田尻達郎、成田敦、安井昌博（五十音順）、菊田敦（オブザーバー）

2021 年の活動報告

1) 症例登録事業の集計と公開

- ・「20 歳未満に発症する血液疾患と小児がんに関する疫学研究」を JCCG 固形腫瘍観察研究、JPLSG 登録システムとも連携して新規登録システムとして構築し、2018 年症例からの症例登録を運用している。今年度は 2020 年登録症例の集計と公開を行った。

2020 年症例：2021 年 5 月 31 日締め切り

2021 年の日本小児血液・がん学会でポスター報告

HP での公開

(添付資料 1：2020 年疾患登録集計結果)

2) 疾患登録年次報告体制の整備

固形腫瘍に関する年次報告作成のため、WG を当委員会内に設置した。現在具体的な内容の検討を進める予定であり、報告予定である。

血液腫瘍性・非腫瘍性疾患についても年次報告を作成し、学会誌に報告予定である。

3) 症例登録事業の倫理審査体制の管理

- ・「20 歳未満に発症する血液疾患と小児がんに関する疫学研究」改訂第 4 版の倫理審査を理事長施設および学会研究審査委員会に提出し、承認後に HP 公開を行った。
- ・アセント文書（低学年用・高学年用）の作成を行い、研究審査委員会にて審査承認のうえ、HP 公開を行った。
- ・これまで各施設倫理審査状況の把握がなかったため、学会事務局への施設倫理審査承認書の提出と文書による同意取得の徹底をお願いする周知を登録施設に行った。
- ・施設倫理審査承認済の施設把握のための施設リストの更新を行った。
- ・2021 年 6 月 30 日の人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（新指針）に従い、中央倫理一括審査が可能となったため、施設倫理審査未承認施設より 10 月末日を締め切りとして中央倫理一括審査申請のとりまとめを行った。現在、理事長施設にて審査を進めている。

(添付資料 2：2021 年 11 月 5 日現在の施設倫理審査承認状況と中央倫理一括審査申請状況)

4) COVID-19に関するガイダンス、関連論文の調査、HPでの情報提供

各学会、研究組織（COG, SIOP, St Jude HP, ASH など）より出ているガイダンス、statementの翻訳、小児血液・がんに関する関連論文の要約を行い、HPで公開している。

2020年4月13日	第1弾公開
2020年4月27日	第2弾公開
2020年5月21日	第3弾公開
2020年6月24日	第4弾公開
2020年9月24日	第5弾公開
2021年2月4日	第6弾公開

5) 関連研究班との事業

厚生労働科学研究班「全国がん登録の利活用に向けた学会研究体制の整備とその試行、臨床データベースに基づく臨床研究の推進、及び国民への研究情報提供の在り方に関する研究班（平田班）へ小児がんに関連する学会として出席し、情報交換を行っている。

2022年の活動計画

1) 症例登録事業の2021年度の集計と公開

- ・2021年登録集計を学術集会報告およびHPにて公開する。

2) 固形腫瘍、血液腫瘍登録症例の年次報告の作成と公開

- ・登録項目に基づいた解析について血液腫瘍・非腫瘍性疾患、および固形腫瘍のWGにて検討を進め、年次報告として報告する。

3) 症例登録事業の倫理審査体制の管理

- ・施設倫理審査承認済および中央倫理一括審査申請済の施設把握のための施設リストの更新
- ・施設倫理審査および中央一括倫理審査の管理を継続する。
- ・研究計画書の改訂と倫理審査申請

4) COVID19 関連の HP での情報公開の継続

5) 関連班研究との連携

2021年11月5日

文責：笹原洋二